平成３１年度　専門課程　測量行政〔基礎〕研修　実施計画

測量部　基本測量科

１．研修目的

国土地理院の職員として、業務に必要な最低限度の基礎知識を修得させることを目的とする。

重点事項は以下の各点とする。

①　測量行政及び地理空間情報活用推進行政に関する基礎的な知識の修得
②　測量及び地図作成に必要な入門的知識の修得
③　測量機器の基本操作の修得

２．対象者

国土地理院に新規採用された事務系職員及び技術系総合職、経験者採用係長級職員

３．研修期間

平成 31 年 4 月 22 日（月）～平成 31 年 4 月 26 日（金）（ 5 日間 ）

４．研修定員

区　　分	国土交通省	計
31 年度計画	8	8

５．カリキュラム

（１）講義内容

別紙「教科目比較一覧表」のとおり。

①　現地見学

日本経緯度原点及び日本水準原点の見学を行い、測量の基準に関する知識の修得を図るとともに関連する教科目の理解向上を図る。

②　測量機器の実習

基準点測量、水準測量、地形測量、写真測量に使用する機器の説明と操作実習を行い、測量機器に関する知識の修得を図る。

６．テキスト代（予定）

テキスト代（書籍、印刷物）　5,000 円
現地見学費　1,700 円

７．その他

本研修の一部の教科目については、普通測量研修との合同講義により実施する。

別紙

平成31年度　専門課程　測量行政〔基礎〕研修　教科目比較一覧表

区分		教科目	講師（H31）	時間（H31）	備考
専門科目	1	測量法の基礎	国土地理院　総務部 総務課	2.0	測量に関する法律、測量法制定の社会的背景、測量法の範囲
	2	地理空間情報活用推進基本法の基礎			地理空間情報の活用推進に関する経緯、関係する法や計画
		地理空間情報活用推進の取り組み			地理空間情報活用推進に関する取り組み
		地理空間情報活用推進	国土地理院　企画部 地理空間情報企画室	3.0	地理空間情報の活用推進に関する経緯、関係する法や計画及び取り組み
	3	国際連携の基礎	国土地理院　企画部 国際課	1.5	国土地理院が取り組む国際連携、領土に関する基本的な知識
	4	防災施策の基礎			災害対策基本法、国土地理院の災害対応
		国土地理院の防災業務（防災）	国土地理院　企画部 防災推進室	1.5	国土地理院の具体的な防災業務、防災に関する平時の取組み、防災推進室の災害対応
	5	国土地理院広報戦略の取り組み	国土地理院　総務部 広報広聴室	1.5	国土地理院の広報活動について
	6	測量業務発注の基礎	国土地理院　総務部 契約課	1.5	関係法令、契約方式、発注者綱紀保持
	7	測量新技術への取り組み	国土地理院　企画部 技術管理課	1.5	i-construction事例紹介、測量新技術の紹介と取り組みについて
	8	測量・地図の歴史			測量・地図作成の変遷、基本測量長期計画
		測量行政の課題と展望	国土地理院　企画部 企画調整課	1.5	国土地理院の業務概要及び測量行政の課題と今後の展望について
	9	測地学の基礎	国土交通大学校 測量部	1.5	地球の形状（地球楕円体，ｼﾞｵｲﾄﾞ）、位置の表現（測地座標系，標高）、測量の区分，基準点の体系
	10	地図学の基礎	国土交通大学校 測量部	1.5	地図の作成、地図の投影法、地図の種類・地図の読み方
	11	地理空間情報の提供（電子基準点）	国土地理院　測地観測ｾﾝﾀｰ 電子基準点課	1.5	電子基準点の利用とﾃﾞｰﾀ提供 i-construction事例紹介
	12	地理空間情報の提供（地理院地図）	国土地理院　地理空間情報部 情報普及課	1.5	地理院地図の利用とﾃﾞｰﾀ提供
	13	測量機器の実習	国土交通大学校 測量部	5.5	経緯儀・ TS・ EDM・水準儀、図化機、電子平板
	小計			25.5	
実地見学	14	現地見学	国土交通大学校 測量部	4.0	日本経緯度原点、日本水準原点
	小計			4.0	
その他	15	入校式・修了式等	国土交通大学校	3.0	オリエンテーション、入校式、ガイダンス、研修のまとめ、修了式
	小計			3.0	
合　計				32.5	